慢性腎臓病（CKD）って本当に怖い病気だって！

Point 1

自分には関係ない？

いいえ、20歳以上の**5人に1人**※がなる身近な病気です。

※出典：日本腎臓学会編CKD診療ガイド2024

Point 2

元気だから大丈夫？

無症状で進行するので、気づいた時には**重症化**しています。

Point 3

重症化するとどうなるの？

透析治療や**腎移植**が必要になります。

Point 4

重大な病気じゃないでしょ？

脳卒中や心臓病で**死亡**するリスクは健康な人の**なんと3倍！**

健診で引っかかったら、すぐに腎臓に詳しい医師を受診してください！

～ 東京大学大学院 医学系研究科　准教授　奥原 剛 さんからのメッセージ ～

私の父は、腎臓の数値が悪く、かかりつけ医から腎臓に詳しい医師への受診を勧められていましたが、放置していました。ある朝、顔がパンパンに腫れて、救急車で運ばれました。検査の結果、医師から「透析を始めないといけない」と言われた時、私には父の体が一瞬で小さくなったように見えました。父にとってはそれほどショックだったのです。父を見てきた私は断言します。健診で引っかかったら、すぐに腎臓に詳しい医師を受診してください！

早めに腎臓に詳しい医師に相談すれば、重症化は防ぐことができます。

その最大のチャンスが、健診です。

慢性腎臓病（CKD）早期発見のための

＼3つのステップ／

Step 1 まずはご自身の健診結果をチェック

「尿蛋白」と「eGFR」に注目！

尿検査	尿　糖	(－)
	尿蛋白	**(1+)**
	尿潜血	(－)

尿蛋白が±※/1+/2+/3+

※±の場合は、前回の健診結果も確認してください。
2回連続で±の場合は、受診が必要です。

または

腎機能	尿素窒素（BUN）	18.7
	血清クレアチニン値†	1.36
	eGFR＊	**42.0**
	尿酸値	

eGFRが60未満

＊eGFRの記載がない場合は、血清クレアチニン値†から右の二次元コードでeGFRをチェックできます。

一般社団法人
日本腎臓学会

どちらか1つでも該当したら…

慢性腎臓病（CKD）の危険性大!!!

腎臓に詳しい医師への早めの相談がCKDの重症化を防ぎます

Step 2 相談する医療機関を検索

お近くのCKD対策協力医を、右の二次元コードで簡単に検索できます！

CKD対策協力医とは、千葉県でCKDの診療を適切に行うための講習を受け、登録された**腎臓に詳しい医師**です。腎臓専門医と連携しながらあなたの腎臓をサポートします。

Step 3 健診結果をもって、今すぐにCKD対策協力医を受診しましょう。

さらに詳しく知りたい方は、
千葉県の腎臓専門医が動画で詳しく説明しているのでぜひ視聴ください。

千葉県公式セミナーチャンネル
「動画でわかる！CKD（慢性腎臓病）」

発行　令和6年1月　改訂 令和7年9月
協力　千葉県糖尿病性腎症重症化予防対策推進検討会、千葉県慢性腎臓病（CKD）重症化予防対策部会
奥原 剛 氏（東京大学大学院 医学系研究科 医療コミュニケーション学 准教授）
令和5年度・令和7年度慢性腎臓病（CKD）重症化予防のための診療体制構築及び多職種連携モデル事業

千葉県ホームページ
はこちら ▶